

# ふくい社会福祉

2025  
**7・8**  
No.473

Fukui Social Welfare



## ふくし 福志新世代 Vol.2

8代目  
ミライレンジャー  
池田小学校 6年



池田町社協が、町や池田小学校と連携し、平成29年度から地域ぐるみ福祉共育事業を通じて育成してきた「ミライレンジャー（こども福祉委員）」が延べ100名を超えました。今春任命された8代目ミライレンジャーは6名。ふるさとに誇りを持ち、誰もが住みよいまちづくりとまちの魅力の発信に主体的に取り組んでいます。

(2Pに関連特集)



### CONTENTS

2P **特集** 池田の課題解決に奮闘

3P 報告 ◆ 福井県社会福祉協議会役員紹介  
報告 ◆ 外国人介護人材育成支援事業の取り組み紹介

4P 報告 ◆ 福井地震の教訓を忘れない  
案内 ◆ ボランティア体験2025  
あなたの「ボラ魂」に火をつけよう!!

5P 案内 ◆ ふくしキッズプロフェッショナル事業  
今年は敦賀・福井2会場で実施!  
案内 ◆ ふくい健康長寿祭2025開催  
募集 ◆ アクティブ・シニア養成講座受講生募集

6・7P 報告 ◆ 令和6年度事業報告・決算報告

8P 案内 ◆ 福井県社会福祉研修所 研修開催  
募集 ◆ 「ちょこっと就労」参加者募集

9P 広告 ◆ ボランティア活動保険

10P 報告 ◆ 寄付・寄贈  
案内 ◆ 社会福祉法人施設経営セミナー開催  
募集 ◆ 福井県社会福祉協議会職員募集

※本誌は今号から発行月の翌月との合併号とします。



# 池田の課題解決に奮闘 ミライレンジャーが活躍

## 受け身の福祉教育 からの脱却

池田町では、地域の未来を担うこどもたちがミライレンジャー（こども福祉委員）として活躍しています。これまでの活動の成果が高く評価され、今年度の日本地域福祉学会「地域福祉優秀実践賞」を受賞しました。人口約2000人。県内で最も小さな町の意欲的な挑戦の様子を紹介します。

### 見習いレンジャー始動

「どうしてそこに行こうと思ったの」「どんなことを聞きたいのかな」。見習いレンジャーとして、池田の魅力(宝)を探る活動をスタートさせた池田小学校5年生の教室。池田町社協事務局長の廣田和美さんの問いかけが続きます。なかなか答えが返ってこないこどももいますが、きちんと考えをまとめて話せるまで辛抱強く待ちます。「こどもたちが自ら考え行動できること」を何より大事にしているからです。



活動先などについて話す見習いレンジャーたち

ミライレンジャーの取り組みは、県社協が平成29年度に企画・実施したこども福祉委員モデル事業がきっかけでした。それまでの車いすやアイマスク体験といった受け身の福祉教育ではなく、「こどもたちが問題意識を持って自ら課題を見つけ、解決していくようにしたい」と、学校と連携した「作戦」を、当時、担当教諭だった現在の佐々木良明校長らと、一から練り上げました。

固い絆を守る「ラブ(赤)」、みんなの笑顔を守る「スマイル(ピンク)」、おだやかな暮らしを守る「ライフ(黄)」、豊かな自然を守る「グリーン(緑)」、伝統文化を守る「バトン(紫)」といった「いけだの宝のこし隊」のキャラクターを発案するなど、こどもたちが活動をよりイメージしやすく、楽しめるようにと趣向を凝らしました。

地域の大人たちもこどもたちの活動を全面的にバックアップしていく体制を整えました。

### 活動を通じた成長

ミライレンジャーの育成は、5年生の春から始まります。校外活動でさまざまな地域資源や大人たちとつながりながら、まちの魅力や課題を探り、テーマを決めてその解決や情報発信について考えます。学年末の民生委員や福祉

委員、町の関係者らとのグループワークでの成果発表を経て、正式にミライレンジャーに任命されます。

見習いレンジャーたちは、こうした活動を通じて、見違えるほどたくましく成長します。歴代のミライレンジャーたちのそうした姿を重ね合わせながら、廣田さんは今の5年生の成長を信じて見守り続けています。

### ふだんのくらしのしあわせ

福祉を広く捉えて、こどもたちも自由な発想で取り組んでいるため、これまでテーマがかわったことはありません。▽町の敬老会場でのサロン開設▽公共交通機関の利用促進を訴えるケーブルテレビ番組の企画・出演▽池田ならではの食文化や暮らしの知恵の伝承—など。

直近の8代目は、豊かな自然や伝統文化、町民の暮らしぶりなどを記録した写真から12枚を選び、池田の魅力をアピールするキャッチコピーをつけてポス

ターにしました。これらのコピーは、こどもたちだけで考えました。おじいちゃんとおばあちゃんが笑顔で向かい合っ

### 大人たちにも波及

こどもたちの活動に触発された地域の大人たちも、それまで意識することのなかった地域の力や魅力を再発見。新たに「いけだの未来のこし隊」プロジェクトを立ち上げるなど、地域づくり活動の広がりとともに、住民同士つながり直しも進んでいます。

### 8代目ミライレンジャー

赤坂 心優さん 河合 音璃葉さん  
桑田 眞彩さん 小谷 怜央さん  
森下 珠羽さん 山崎 陸男さん

【抱負】池田の魅力を伝えて、県内外から人がいっぱい来てもらえるようにしたいと思います。小さな町だけど存在感の大きな町にしたいです。

「地域福祉優秀実践賞」の授賞式は、6月29日に兵庫県で開かれた「日本地域福祉学会第39回大会」の席上で行われ、池田町社協の辻本悦男会長と廣田さん、歴代ミライレンジャー3名らが出席しました。廣田さんによる取り組み発表の後、ミライレンジャーたちは「まだ地域の課題はいっぱいあります。少しでも課題解決に関わっていきたい」などと力強く話してくれました。

実践賞選考委員会の藤井博志委員長（関西学院大学教授）からは「福祉学習という一プログラムの枠を超えた、地域福祉からの地域づくりとしての実践価値を持っている。この活動を通じてこどもたちに養われた福祉意識や郷土への愛着、誇りが、成年期にどのように開花するかが楽しみである」との講評もいただきました。



受賞のあいさつをする辻本会長と歴代レンジャーの皆さん

## 福井県社協 役員名簿

去る6月24日に開催された定時評議員会において、任期満了に伴う役員を選任が、またその後の理事会で正副会長が選定されました。

No.	役職	氏名	母体役職等
1	会長	清水 則明	福井商工会議所副会頭
2	副会長	伊藤 靖朗	福井県社会福祉事業者共済財団理事長
3	副会長	山岸 博之	小浜市社会福祉協議会理事長
4	副会長	稲山 幹夫	大野商工会議所会頭 前 福井県中小企業団体中央会長
5	専務理事	土屋 秀樹	元 福井県健康福祉部副部長
6	常務理事	山田 光俊	元 福井県東京事務所副所長/ 前 福井県社会福祉協議会事務局長
7	理事	田原 薫	福井県社会福祉法人経営者協議会長
8	理事	玉前 晃	福井県民間保育連盟会長
9	理事	屋敷 大作	福井県老人福祉施設協議会長
10	理事	大島 友治	福井県民生委員児童委員協議会長
11	理事	野坂 鐵郎	福井市社会福祉協議会長
12	理事	福田洋一郎	大野市社会福祉協議会長
13	理事	蓑輪 進一	鯖江市社会福祉協議会長
14	理事	池内 昭彦	福井放送(株)代表取締役会長
15	理事	清川 肇	清川メッキ工業(株)代表取締役社長
16	理事	北野 耕一	(株)フードサービス福井代表取締役社長
17	理事	橋本 輝男	福井県身体障害者福祉連合会長
18	理事	宮下 裕文	福井県健康福祉部長
19	監事	西村 重稀	仁愛大学名誉教授
20	監事	打方 勇治	山崎総合事務所副所長

〔任期〕令和9年度定時評議員会終結時まで



## 福井県社協 新会長ご挨拶

社会福祉法人  
福井県社会福祉協議会  
第10代会長  
**清水 則明**

福井県社会福祉協議会の会長に就任いたしました清水則明です。

今の日本では、少子高齢化や核家族化が進む中、地域や家族のつながりが希薄となり、介護・子育て・物価高騰などさまざまな課題が複雑に絡み合っています。

このような中、支援を必要とする方々に寄り添いながら、福祉サービスを担う人材の確

保がますます重要になってきている一方で、災害の多発により防災意識の向上や、地域での助け合いの精神が求められています。

昨年当会が実施したアンケートでは、若い世代のボランティア参加率が全国平均より低い結果となり、今後は若い世代の参画を促す取り組みにも注力してまいります。そうした若い力が、福祉の現場に新しいアイデアをもたらし、将来の福祉人材の確保にもつながると期待しています。

県民の皆さまが安心して暮らせる「福祉のまちづくり」を目指し、関係機関と連携しながら力を尽くしてまいりますので、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

### TOPIC 01

## 外国人介護人材 育成支援事業の取り組み紹介

外国人技能実習生(7期生)10名が 県内の介護事業所で実習を始めました

本会では県や県介護福祉士会と連携し、県内の介護人材を確保するため、県内介護事業所へのタイ人技能実習生の受け入れ支援を行っています。

令和4年4月に1期生6名が入国して以降、年2回(春・秋)の受け入れを行っており、現在、46名が県内18事業所で実習に励んでいます。実習開始から1年以上となる実習生たちは、夜勤シフトにも対応しています。

10名が入国し、約1か月間、福井県社会福祉センターで入国後講習を行いました。

講習では、福井や日本の生活習慣、日本語や介護で使う日本語、介護技術等を学びました。

生活環境が大きく変化したことで体調や精神面の不調が心配されましたが、この1か月間を無事に過ごすことができました。

入国後講習を修了し、7月1日からは県内6つの介護施設に分かれて実習が始まっています。

これまでの先輩たちと同様に、一日でも早く、介護現場で頼られる存在として彼らが活躍していくことを期待しています。

### 受入れ事業所募集中

来年の春に入国するタイ人技能実習生(9期生)の受入れ事業所を募集しています。外国人の介護人材の受入れに関心がある方は、本会までお気軽にご連絡ください。

連絡先(0776-24-0086)



入国後講習の様子(7期生)

入国後講習を終え介護現場へ 直近では、5月30日に7期生

## 福井地震の教訓を忘れない

震災メモリアルスポットで「希望の灯り」を点灯

希望の灯りを点灯する  
黒須支店長④と平野会長

福井地震（昭和23年6月28日）の教訓を伝え、防災意識を高めるきっかけにしようとして6月27日、福井市中央1丁目の通称「三角地帯西端にある「震災メモリアルスポット」で、「希望の灯り」の点灯式が行われました。福井地震の記憶の伝承などに取り組む市民グループ「木曜お堀の会」の会員や市民ら約30人が参列し、震災で犠牲になった方たちへの追悼とともに、防災への誓いを新たにしました。未曾有の広域災害となった平成23年の東日本大震災以降、平成28年の熊本地震、令和6年の能登半島地震など、大規模災害が毎年のように全国で頻発するなど、災害への一層の備えが急務となっています。今回の点灯式は、こうした背景を踏まえた啓発活動の一環として、木曜お堀の会と本会が連携して企画しました。

点灯式では、福井地震で倒壊を免れ、市街地中心部で唯一現存している三井住友信託銀行福井支店の黒須建幸支店長と、木曜お堀の会の平野和夫会長が、震災メモリアルスポットのシンボルとなっている子ども像の前で、灯りを点灯した後、参列者全員で黙とうを捧げました。子ども像は、福井地震で左腕を切断して生き延びた加藤恒勝氏（当時教員・故人）が、平成5年に県社協が主催した「第2回全国ボランティアフェスティバル」の記念モニュメントとして制作しました。このスポットには、3,769人が犠牲となった福井地震の被害を伝える説明板も設置されています。平野会長は「ここは福井地震の教訓を継承する場所。防災やボランティア活動への意識をさらに高める必要がある」と訴えました。

加藤氏の被災体験を物語にした紙芝居も披露されました。地震で倒壊した映画館で柱の下敷きになった左腕の切断を決定して自ら斧をふるい、映写技師の助けを借りて左腕を切断した経緯や、その後の美術教師、彫刻家としての活動を通じて、震災の教訓を伝え続けたことが紹介されました。

## ボランティア体験2025に参加して、 あなたの「ボラ魂」に火をつけよう!!



県民の皆様へ、ボランティア活動の楽しさ・やりがいを知ってもらう機会として、施設・団体等イベントやまちづくりといったさまざまな分野のボランティア活動を気軽に体験できる「ボランティア体験2025」を実施します!体験への一歩を踏み出して、あなたの中の「ボラ魂」を盛り上げよう!!

### 実施期間

令和7年7月19日(土)~12月26日(金)

◎体験のお申込みは、7月7日(月)よりスタート!

※受入施設・団体によって、申込締切が異なりますので、ご注意ください。

### 参加対象

福井県内に在住・在勤・在学する方(小学生以上)で、ボランティア活動に関心のある方

※受入施設・団体によって、参加対象が異なりますので、ご注意ください。

### 活動プログラム

今年度は6つの活動分野、合計235の活動プログラムよりお選びいただけます!!

- ① イベント・行事ボランティア
- ② まちづくりボランティア
- ③ スポーツ関係ボランティア
- ④ 文化・芸術・学術ボランティア
- ⑤ 福祉施設ボランティア
- ⑥ 子ども関係ボランティア

《参加された方には「ふくいほぴコイン」500ポイントをプレゼント!》

- お一人様・1施設・1回までの取得となります。
- 別施設で活動される場合は、再度ポイントの取得が可能です。



福井県ボランティアセンター  
マスコットキャラクター  
「ランティー」

お申込み方法・ほぴコインに関する詳細は、本会ホームページよりご確認ください。右記二次元コードから読み込んでください。





子どもたちに福祉の仕事の魅力を発信 /

# ふくしキッズプロフェッショナル事業 今年は敦賀・福井2会場で実施!

小学校高学年(4年生～6年生)を対象に、実際に働いている福祉職員と一緒に楽しみながら仕事の一場面を体験することで、福祉の様々な職種や仕事の内容を知ってもらい、将来の職業選択の一つとしてもらうことを目的に実施します。

介護福祉士、保育士等の各種別団体等協力のもと、福祉の仕事体験できるコーナーを設置。体験後は修了証と給料(専用通貨)を渡し、当日会場店舗にて買い物もできます。

昨年度福井市で初めて開催した際、福祉の仕事に対するイメージがアップした参加者は93%。今年も同事業を通じて福祉の仕事の魅力を伝えていきます。

詳細は、下記二次元コードからご覧ください。(体験プログラムの内容は変更する場合があります。)

## 嶺南会場

**【日時】** 令和7年9月20日(土)・21日(日) 両日とも10時～16時

**【会場】** アル・プラザ敦賀 3階 エスカレーター前スペース

## 嶺北会場

**【日時】** 令和7年11月22日(土)・23日(日) 両日とも10時～16時

**【会場】** ラブリーパートナー・エルパ 1階 イベントスペース

※両日とも**参加費無料**。嶺北会場の詳細は後日決定。

嶺南会場のチラシはこちら



## ふくい健康長寿祭2025開催

シニアのスポーツ・文化交流大会、ステージ発表、健康づくりイベント等を通じて、あらゆる世代の交流、長寿社会への理解を広めることを目的に開催します。

**期日** 令和7年9月23日(火・祝)

**場所** みくに未来ホール(シニアステージ発表、公開講座、健康づくりイベント)

あわら市北潟公民館(ノルディック・ウォーク)

三国体育館 他7会場(シニアスポーツ大会)



## 令和7年度 アクティブ・シニア養成講座 **参加費無料**

福井県社会福祉協議会では、シニア世代が、生涯にわたって、その人らしい健やかさを実現できるよう、アクティブ・シニア養成講座を開催します。

全部で6つのコースがあり、コース1は地域デビュー編、テーマは「見つけてみませんか? ゆるやかな人間関係が生まれる場 ～今からできるあなたの種まき～」です。YouTube 動画を視聴していただけます。福井県社会福祉協議会のホームページから、8月1日(金)から12月31日(水)まで視聴いただけます。その他、eスポーツ体験や地域の居場所訪問コースもあります。

日程、カリキュラムなど詳しくは  
こちらの二次元コード  
(受講申込書)から  
ご覧いただけます。



(受講申込書)

**【問合せ・申込先】** 社会福祉法人 福井県社会福祉協議会 福井県すこやか長寿センター

〒910-8516 福井市光陽2丁目3-22

TEL 0776-24-2433 FAX 0776-24-0041 E-mail : sukoyaka@f-shakyo.or.jp

**(6)各種災害時協定に基づく活動**

①災害時における社協ネットワークによる相互支援協定に基づく活動の推進

〔内 容〕能登半島地震に伴う被災地（輪島市社協）への職員派遣による災害福祉支援活動

〔期 間〕4月1日～11月12日

〔場 所〕石川県輪島市

〔派遣者数〕延べ481人（128日間：全27クール）

②東海北陸ブロック県・名古屋市社協災害応援に関する協定に基づく活動の推進

〔内 容〕令和5年度に引き続き、協定に基づくブロック幹事（北陸担当）を担い、東海北陸ブロックおよび全社協、全国の広域ブロック幹事県と応援職員派遣等のスキームづくりや派遣に係る連絡調整業務を担った。

**基本目標4 新たな課題に取り組む 組織・ネットワークづくり**

他機関との協働による事業を展開するなど、新たな課題へのチャレンジに向けた組織体制づくりやネットワークの創出に取り組みました。

(1)「フクチャレ！2024」の実施

〔内 容〕若年層の福祉への興味が高まることを目指し、福井県立大学と協働して学生が福祉団体取材し、県内の福祉の取組みを広報した。

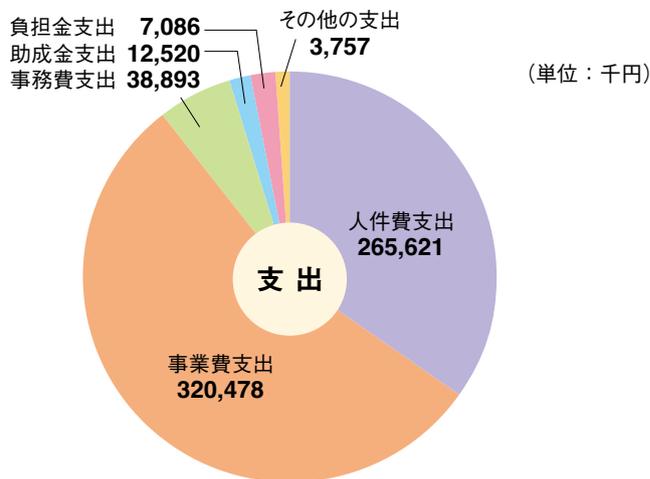
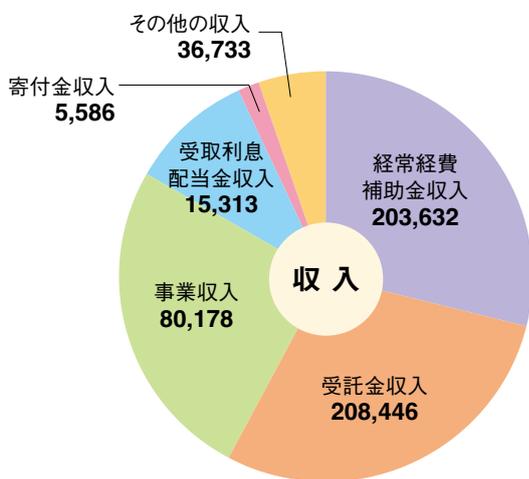
(2)「第5次ふくい地域福祉プラン21」の進行管理

最終評価作業と外部関係者との懇談会の実施

**新**(3)県福祉所管課との情報共有会議の実施

次年度予算策定前に県各所管課と各補助・受託事業の課題や新たな事業について情報を共有した。

**令和6年度一般会計（社会福祉・公益事業区分）事業活動による収支の概要**



※経常的な事業活動の収支状況

収入の部は、能登半島地震支援にかかる助成金交付、子ども未来応援バンクなどの寄付金、金利上昇による運用利息、技能実習生受入者数の増加などにより、前年度に比べ20,835千円の収入増となった。  
 また、支出の部は、能登半島地震の支援にかかる経費、保育研究大会をはじめとするブロック大会開催経費、社会福祉センター管理運営にかかる燃料費・業務委託費の増加などにより前年度に比べ15,880千円の支出増となった。  
 ※能登半島地震被災地支援活動費の一部は、令和7年度に交付される予定です。

**令和6年度の苦情受付・解決への取組み**

〔対応件数〕	分類	苦情内容	対応
1件	社会福祉センター利用への不満	センターの案内表示が分かりにくいと苦情があった。	今後改める旨説明し、後日ユニバーサルデザインに基づく案内表示を設置した。

◎前号ふくい社会福祉2025. 5月号 (No.472)において、掲載記事内容に誤りがありましたので、訂正いたします。  
 P2「当初予算の概要」Ⅲ 制度の狭間を生まない包括的支援体制づくり  
 ●生活福祉資金特例貸付 債券管理、借受人の相談支援、フォローアップ支援 163,115千円 → (正) 163,111千円

# 令和6年度 県社協事業報告・決算のポイント

中期計画「第5次ふくい地域福祉プラン21（令和2年度～令和6年度）」の4つの基本目標に基づき実施した取り組みを振り返ります。

## 基本目標1 社会的孤立を生まない地域づくり

一人ひとりが大切にされる地域づくりのため、多様な居場所づくりや無関心をなくす意識啓発、関係機関の連携強化に向けて取り組みました。

### (1)子ども未来支援事業の実施

企業・団体・個人からの寄付物品をこどもたちの支援につなげる「子ども未来応援バンク」の運営により、子ども食堂への助成や社会的養護児童の自立支援助成を実施

▶寄付受入金額 3,699,342円

### (2)「共に生きる力」を育む「福祉共育」推進事業の実施

市町社協の福祉教育推進員の活動を支援

### 新(3)若者のボランティア活動意識に関するアンケート調査の実施

▶回答者 15～24歳の県民 4,290名

▶成果 若者の参加意欲が高まる要素と今後のボランティア活動振興策が明らかになった。

### 新(4)社会福祉法人トップセミナーの開催

能登半島地震における社会福祉法人の取組みを共有し、地域の公益的な取組みとしての災害福祉支援活動の見識が高まった。

### (5)コミュニティソーシャルワーク(CSW)実践研究会の開催

## 基本目標2 地域と福祉を支える担い手づくり

福祉を支える人材の確保に向けた支援を行ったほか、福祉専門職の育成に努めました。併せて、外国人介護人材の確保に取り組みました。

### 新(1)福祉のお仕事体験「ふくしキッズプロフェッショナル」事業の実施

児童が働くことや労働の対価を楽しみながら体験し、福祉の仕事に対する理解や学びを得る場を提供。イメージアップにもつなげた。

▶参加者数 105人

### 新(2)学生版「ちょこっと就労」促進事業の実施

専門を問わず様々な学生が福祉施設等で補助的に就業することで、福祉業界への理解や関心を高めた。

▶参加事業所数 51事業所

応募者数 8人 就職者数 5人

### (3)外国人介護人材育成支援事業の実施

①外国人技能実習生 5期生、6期生 計16人をタイより県内9介護施設へ受入支援

②福井クラス運営及び受入施設募集等事業の実施

▶受講生：ミャンマーからの技能実習生 16人

### 新(3)障がい者施設への受け入れ支援

モデル事業として、障がい者施設(1施設)へミャンマーからの技能実習生2人の受け入れを支援

### (4)各種研修事業の実施

〔研修事業等数〕108事業

〔研修日数〕316日

〔受講者総数〕3,629人

#### ▶内 訳

・福祉職員専門課題別研修 430人

・業種・職種別研修 285人

・介護支援専門員養成研修 523人

・認知症介護実践者研修 296人

・保育士キャリアアップ研修 841人

・キャリアパス対応生涯研修 177人

・定着支援研修 172人

・介護技術向上研修 326人

・介護職員等訪問指導研修 579人

## 基本目標3 制度の狭間を生まない包括的支援体制づくり

コロナ特例貸付を活用しても困窮状態から脱しない県民も少なくなく、行政と市町社協等と連携しての生活困窮者支援に取り組みました。

また、県内外の関係者が集い、支援体制について協議し、見識を深めました。

### 新(1)新型コロナ特例貸付の借受人へのフォローアップ

他機関と連携し、訪問調査や見守り支援を通して借受人の生活状況と課題を把握し、寄り添い支援に取り組んだ。また各種記録を市町社協と共有できるクラウドサービスを導入し業務効率化を図った。

#### ▶償還免除

緊急小口資金 免除決定239件／36,480,562円

総合支援資金 免除決定792件／384,189,316円

#### ▶償還猶予

緊急小口資金 311件

総合支援資金(初回・延長・再貸付) 計372件

### (2)日常生活自立支援事業の実施

新(1)金銭管理サービスにおけるキャッシュレス決済サービスの導入検証の実施

社協管理型キャッシュレス決済サービス「KAERU Biz 権利擁護」の導入について、県内で検証を進める連携協定を締結。(導入：小浜市、越前市、坂井市)

### (3)東海北陸ブロック市区町村社協職員研究集会の開催

### (4)保育部会、種別協議会との連携

第65回東海北陸保育研究大会「福井大会」等の開催

### (5)福井県災害派遣福祉チーム(福井DWAT)事務局の運営

①チーム登録研修、登録者研修、連絡・参集訓練の実施

▶累計登録者数 122人

②能登半島地震「福井DWAT活動報告会」の開催

③避難所支援実地訓練(※県総合防災訓練メニュー)の実施

▶会場：小浜市

# 福井県社会福祉研修所 研修開催案内

現在募集中の研修です。多くの方の申し込みをお待ちしています！

研修名	開催日時等	申込締切日
<b>伝わる記録の書き方研修</b> <b>(児童福祉施設)</b> ～いまさら聞けない… 身近な文章、記録に関する知識～	9月11日(木) 10:00～16:00 会場：福井県社会福祉センター	8月21日(木)
<b>職員のほめ方・叱り方研修</b> ～部下と信頼関係を築き、 さらなる成長を促すには～	9月12日(金) 10:00～16:00 会場：福井県社会福祉センター	8月4日(月)
福祉職員キャリアパス対応 生涯研修課程 <b>中堅職員コース</b>	<b>オンライン</b> 9月24日(水) 10:00～16:00 <b>オンライン</b> 9月25日(木) 10:00～16:10 <b>集合</b> 10月15日(水) 9:30～16:40 会場：福井県社会福祉センター	8月25日(月)

このほか、高齢福祉・障がい福祉・保育分野の研修を実施予定です。日程等は本会ホームページにて順次ご案内しますので、ご確認ください。



## 「研修受講サポートシステム」の事業所情報の更新をお願いします

貴施設・事業所への研修案内は、研修受講サポートシステムに登録されたメールアドレスに送信します。古いメールアドレスや入力に誤りがあると研修案内が届きません。お手数ですが、メールアドレスをご確認いただき、必要に応じて、更新をお願いいたします。

### 更新方法

研修受講サポートシステムにログイン ▶ 利用者メニューの「事業所マスタ更新」をクリック  
 ▶ 事業所情報の確認・修正 ▶ 更新をクリック

## 「ちょこっと就労」参加者募集中！

高齢者や障がい者が暮らす福祉施設等では、介護や支援以外にも配膳や清掃、調理、送迎など、暮らしにまつわる多くの業務があります。そこで、あなたの空き時間を活用し、日数や時間を柔軟に調整しながら働けるのが、「ちょこっと就労」です。



あなたの空き時間を活用し、高齢者や障がい者の暮らしを支えるお仕事です。

### お仕事の内容



皿洗い



清掃



配膳

etc…

### 応募の流れ

まずは一度、ご連絡ください！福祉人材センターの職員がお話を伺い、ご希望をもとにマッチングを行います。

お問合せ

マッチング

見学・面談

採用！

### よくある質問

Q 私も働けますか？

A 健康な方、空いたお時間がある方なら、応募いただけます！まずはお気軽に、ご連絡ください。

Q どこで、どれくらい働くの？

A みなさまのご希望によって調整できます。場所や労働条件は、ご連絡をいただいたあと、それぞれの施設とのマッチングや面談のなかで詳細を決定します。

Q 仕事の内容は？

A 介護職員等の補助的な業務が主ですが、みなさまの都合や体力にあわせて、柔軟に調整します。

### 問合せ先

福井県福祉人材センター

TEL 0776-28-3180 E-mail: jinzai-center@f-shakyo.or.jp

※福井県福祉人材センターは、福井県社会福祉協議会が運営する無料職業紹介所です。(許可番号 18-ム-010001)

LINE 福井県福祉人材センター LINE公式アカウント 友だち募集中！

登録はこちらから ▶

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償

# ボランティア活動保険



**保険金額・年間保険料(1名あたり)** 団体割引20%適用済/過去の損害率による割増適用

保険金の種類		プラン		
		基本プラン	天災・地震補償プラン	
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円		
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額	6,500円		
	手術保険金	入院中の手術	65,000円	
		外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額	4,000円		
	地震・噴火・津波による死傷	×	○	
賠償責任の補償	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)		
<b>年間保険料</b>		<b>350円</b>	<b>500円</b>	

商品パンフレットは  
コチラから



(ふくしの保険  
ホームページ)

**<重要>**

- ◆ 基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆ 年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆ 中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆ 途中でボランティアの入れ替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。

**ボランティア行事用保険** (傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

**送迎サービス補償** (傷害保険)

**福祉サービス総合補償**  
(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課  
〈保険会社〉

TEL: 03(3349)5137

受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL: 03(3581)4667

受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

# 寄付 寄贈

心温まる寄付・寄贈に  
心から感謝申し上げます。

皆様の善意は有効に  
活用させていただきます。

♥5月26日 **寄付者** 一般社団法人 生命保険協会福井県協会様  
●5万円(写真①)

**寄付先** 福井県社会福祉協議会  
(子ども未来応援バンク)



♥6月12日 **寄付者** 株式会社 京呉服平田様  
●23万円(写真②)

**寄付先** 福井県社会福祉協議会  
(子ども未来応援バンク)



♥6月16日 **寄贈者** 福井県信用金庫協会様  
●寄付金 20万500円、  
●使用済み切手23.3kg ●書き損じはがき5枚(写真③)

**寄贈先** 福井県社会福祉協議会  
(地域福祉推進活動)

♥6月24日 **寄贈者** 障がい児・者 すくすく応援隊様(福岡県)  
●1万円

**寄贈先** 福井県社会福祉協議会(災害被災地支援活動)

## 令和7年度 社会福祉法人 施設経営セミナー 開催のご案内

回数	開催日時	テーマ	講師	研修方法	開催場所	対象者	定員
第1回(法人運営)	8月7日(木) 13:30~16:20	法人組織運営 —社会福祉法人指導監査実施要綱に 基づく組織運営について—	鳥居翼税理士事務所長 税理士 鳥居 翼氏	オンライン	Web (Zoom)	法人役員(監事含む)、 施設(事業所)長、 会計責任者、 事務長 等	90
第2回(法人会計)	9月2日(火) 13:30~16:20	法人会計(基礎編) 事務担当者が知るべき経理事務の 基礎と社会福祉法人特有の 基本的な会計処理(仮題)	斎藤公認会計士事務所 公認会計士・税理士 斎藤栄慶氏	集合研修	アイアイ鯖江・ 健康福祉センター 多目的ホール	会計職員 初任者~中堅職員 (概ね3年未満)、 新任の施設管理者・ 役員(監事を含む) 等	50
第3回(労務管理)	9月30日(火) 13:30~16:20	人材の確保と定着に向けた 雇用・職場環境整備戦略について(仮題)	社会保険労務士法人 青垣労務管理事務所 代表 特定社会保険労務士 青垣達也氏	集合研修	福井県自治会館 多目的ホール	法人の人事労務管理 責任者・担当者 等	50
第4回(法人会計)	12月2日(火) 13:30~16:20	法人会計(実践・予算・決算編) 社会福祉法人に求められる 適正かつ公正な財務管理(仮題)	斎藤公認会計士事務所 公認会計士・税理士 斎藤栄慶氏	集合研修	福井県立図書館 多目的ホール	法人役員(監事含む)や 管理者、事務長・会計・ 予算担当職員 等	50

※申込方法等の詳細な開催要項については、各社会福祉法人あてに通知するとともに、ホームページ(<https://www.f-shakyo.or.jp/>)に掲載いたします。  
「組織別に探す」→「総務企画課・法人支援部門」→「社会福祉施設経営相談室」→「社会福祉施設経営相談室とは」→「施設経営に関するセミナーの開催」

## 福井県社会福祉協議会では令和8年4月1日付採用職員を募集しています!(募集期限: 8月6日)

詳しくは福井県社会福祉協議会のホームページ、または右記の採用試験情報(二次元コードから)をご覧ください。

